

報道関係者 各位

朝鮮民主主義人民共和国の核実験に対する抗議について
記

標記のことについて、朝鮮民主主義人民共和国が9月3日に6回目の核実験を実施したとの報道に接し、抗議文を送付しましたので、お知らせします。

- 1. 添付資料 朝鮮民主主義人民共和国 国務委員会委員長あて抗議文
外務大臣あての要請文
- 2. その他

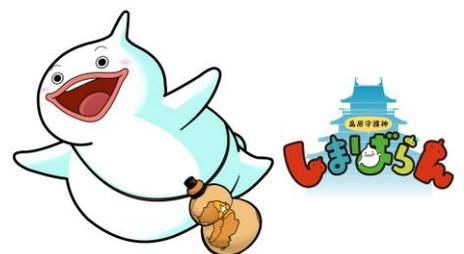
【参考】これまでの島原市からの抗議日等

抗議日	抗議先
(北朝鮮の核実験に関して)	
1回目 平成18年10月10日	朝鮮民主主義人民共和国
2回目 平成21年 5月25日	〃
3回目 平成25年 2月13日	〃
4回目 平成28年 1月 7日	〃
5回目 平成28年 9月 9日	〃
6回目 平成29年 9月 6日 (今回)	〃
(核兵器の限定的先制使用を想定した軍事演習に関して)	
1回目 平成27年 4月10日	ロシア
(新型の核性能実験に関して)	
1回目 平成23年 5月24日	米国
2回目 平成24年 1月10日	米国 (2度実施)
3回目 平成24年 9月20日	米国
4回目 平成24年 9月25日	米国
5回目 平成25年 3月13日	米国
6回目 平成25年 8月21日	米国
7回目 平成25年10月31日	米国
8回目 平成26年11月 7日	米国
(臨界前核実験に関して)	
1回目 平成23年 7月21日	米国
2回目 平成24年12月10日	米国

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市 政策企画課 政策班 担当 辻
 電話：0957-63-1111 (内線 146)
 E-mail：seisaku@city.shimabara.lg.jp



朝鮮民主主義人民共和国
国務委員会委員長 金正恩 様

抗議文

貴国が、9月3日に6回目の核実験を実施したとの報道に接しました。

前回の実験から1年も経たない中で、再び貴国が核実験を強行したことに強い憤りを感じており、ここに被爆県・長崎の一都市として厳重に抗議します。

今回の貴国の行動は、我が国のみならず北東アジアおよび国際社会の平和と安全に対する重大な脅威であるとともに、国連で核兵器禁止条約が採択され、「核兵器のない世界」の実現に向けて機運が高まる国際情勢に反し、多くの人々の平和への願いを裏切る、断じて容認できない行為であります。

「世界の平和を希求し、核兵器の廃絶を願う」私たち島原市民の意思を厳粛に受け止め、貴国がこれ以上いかなる核実験も繰り返すことのないよう強く要請します。

平成29年（2017年）9月6日

長崎県 島原市長

古川 隆三郎



平成29年9月6日

外務大臣 河野 太郎 様

長崎県島原市長 古川 隆三郎



朝鮮民主主義人民共和国の核実験に関する要請について

朝鮮民主主義人民共和国が9月3日に6回目の核実験を行ったとの報道に接したところであります。

このことは、我が国のみならず北東アジアおよび国際社会の平和と安全に対する重大な脅威であります。

また、国連で核兵器禁止条約が採択され、「核兵器のない世界」の実現に向けて機運が高まる国際情勢に反し、多くの人々の平和への願いを裏切る、断じて容認できない行為であります。

つきましては、同封いたしております抗議文について、当事者であります朝鮮民主主義人民共和国あて送達して頂きますとともに、このようなことが再び繰り返されないよう国際社会と連携して強力な外交を展開して下さいますよう要請いたします。